

# Message

第 35 号

2021.12.23

=メッセージ=

島根県立島根中央高等学校  
島根中央高等学校PTA広報委員会

## 「コロナ禍でも前を見ながら」

PTA副会長 竹下 征二



令和3年も残りわずかとなり、今年もコロナ禍はコロナ禍で終わる年であったと感じています。最近では感染者が少なくなり始めていますが、終息となるにはまだまだ時間がかかりそうです。

そのような暗い気持ちで迎えた令和3年でしたが、去年は中止となっていた部活動の県大会等が開催されました。コロナ禍で練習に支障がある中、生徒の皆さんが輝かしい結果を出されたことは、多くの保護者の方々が感動されたことと思います。私も3年生保護者として、最後の県大会で頑張っている子どもたちを間近で見させて頂き、大変に感動したところです。校長先生をはじめ、先生方、多くの方々に感謝しています。ありがとうございます。

3年生の皆さんは、来年4月からは、進学される方や就職される方など様々な道へ進まれることと思います。コ

ナ禍の中で、普段ならできていたことができない生活ではありますが、島根中央高校で一緒に学んだ友達と卒業までの残りの時間を楽しく、明るく過ごしてもらえればうれしく思います。そして、来年の春には、輝かしい新たな道への第一歩を、未来に向けて踏み出していってもらいたいと思います。

まだまだコロナ禍は続くかもしれませんが、終息することを願いながら、前を見ながら明るい気持ちで、令和4年を迎えていきましよう。



## 島根中央高校の魅力

主幹教諭 板垣 悟史



10月以降、新型コロナウイルスの感染拡大がようやく落ち着いてきました。まだまだ油断はできませんが、生徒たちの生活は通常に近い状態になりました。

私が本校に赴任してから9か月が経とうとしています。私にはいくつかのミッションが与えられています。そのなかの1つに生徒募集があります。6月には近隣の10中学校で行われた学校説明会に出席しました。大分県にあるアジア立命館大学出口学長の「人間は本・旅・人との出会いで成長する」という話を紹介し、「島根中央高校は他のどの高校よりもたくさんの出会いがある学校です」と中学生に伝えました。実際に私自身がこの9ヶ月でたくさんの人と出会い、成長させていただきました。

県外生やその保護者の方々との出会いからもたくさん気づきを得ていただきました。例えば、「地元川本町は映画館もゲームセンターも何もないところですよ」とお話しすると、保護者の方から「都会にはないものがいっぱいあるじゃないですか」と言われました。田舎に暮

らしていると「不便」で「遊ぶところがない」など田舎を「負」と考えてしまいがちですが、田舎は「魅力」にもなることがわかりました。せまりくるSociety 5.0の時代には今の仕事の9割はAIにとつてかわるといわれています。これからは新しい仕事をどんどん生み出さなければなりません。そういう意味では、本校が行っている「ふるさと学」や「まちごとキャンパス学習」・「総合的な探究の時間」はうってつけの授業です。これらの授業は地域の方々に支えられて成り立っています。色々無理なお願いをしても嫌な顔ひとつせず、笑顔で受け入れてくださる地域こそまさに「田舎の魅力」です。

そこで、こんなことを考えてみました。県外から出身地に帰ってくることをUターン、都会から地方に移住することをIターンと言いますが、県外の生徒が本校で学び、県外に進学したあと、再び島根に帰って暮らすことをNターンと名付けました。島根には就職先がないとよく言われます。しかし今の若者には新しい仕事を作り出す力があります。本校の卒業生がNターンし、地域創生の主役となって活躍することを期待しています。

## PTA活動報告

## バスツアーに参加して

二年生保護者

安田 和史

10月21日に行われた「保護者と教職員のためのいわみ仕事発見バスツアー」に参加させていただきました。

出発後、バスの中で案内チラシを眺めながら、改めてツアーの意味を考えました。目的としては「若手社員育成や地域貢献などに取り組んでいる地元企業を見学し、理解を深めることで進路指導の一層の充実を図る。」とのこと。

我が子の進路について、その職場までイメージしたことはないなと感じつつ、訪問先を確認し、どのような業務内容なのか興味を湧かせてきました。

そして一社目の企業に到着。企業説明や採用・社員への考え方などをお聞きし、社内見学後、実際に地元から入社された社員の皆さんから、入社を決めた際のお話などを伺いました。意見交換後、二社目の企業へ向かい、昼食、そしてさらに二社の企業見学を行いました。

今回のツアーで、四社の企業見学をさせていただきましたが、モノづくりを中心に業務を展開され、地方でもできること、地方だからできること。モノの価値や本質を見極める力を大切にしている、そうした魅力が自分の暮らす地域にたくさんあるということに気付けるのか。ということが大切なのだと思いました。進学などで一度は島根を離れて生活

し、そして改めて職を求めるとき、地元での就職を希望する子どもにも勧められる職があるのか？そうした相談に答えられるのか？ということの思い、この地域でどのような職があるのかを把握しておくことが大切だなと感じました。生徒の皆さんにとつて、短い学生生活の中での進路決定は本当に大変だと思いますが、私たち大人も地域の良さに視点を向けて、まだまだ気付いていない島根の魅力をたくさん見つけ、誇りを持てる「地元」を作らなければと感じる一日となりました。



## 4者フォーラムに参加して

三年生保護者

遠藤 豊和

拝啓 年の瀬も迫り、忙しさに追われる日々ですが、いかがお過ごしですか。

私は、去る11月24日に、大田市で開催された4者フォーラムに初めて参加しました。4者フォーラムとは、保護者、教職員、企業、行政それぞれの違う立場が話し合い、石見地域を盛り上げようという趣旨のもと開催されました。

私は、保護者として参加しましたが、企業の考え方、新入社員としての育て方など、子供を社会へ送り出す保護者としてだけでなく、受け入れた企業、行政側の一社会人としても非常に勉強になりました。

多種多様な価値観があり、物の考え方とらえ方も、私の新社会人の頃（かれこれ二十数年前ですが）とはかなり違っており、また、テレワーク等多種多様な働き方のある現在、少しでもこれから働く皆さんへ今回感じたことを伝えて行かなければならないと感じています。

フォーラムの場だけで終わるのではなく、保護者として、社会人として、これから働く子供たちのために継続的に活動するには、どの様にしたらよいかを考えていきます。

余談ですが、一泊二日は冗談にしても、もう少し早い時間から、もう少し長く開催しても良いかなと感じました。高校生は、高校生なりの深刻な悩みが

あるでしょうが、大人も悩んで頑張っています。一緒に頑張りますように。

敬具

## PTA奉仕作業

8月21日（土）に学校の草刈りを行いました。保護者27名、教員6名、テニス部員3名が協力して作業しました。当日はあいにくの雨天で、作業が大変でしたが、おかげさまで気持ちよく二学期を迎えることができました。参加してくださったみなさん、ありがとうございました。



## 地区PTA

## 桜江地区PTAに参加して

三年生保護者

山根 加代子

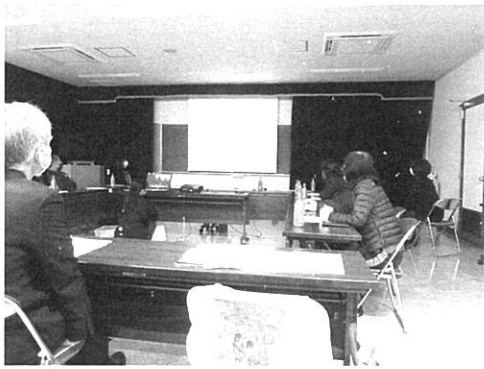
11月17日、桜江総合センターにおいて地区PTAが二年ぶりに開催されました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大予防の為殆どの学校行事に参加することが出来ず、今年の学園祭も子ども達の頑張る姿を間近で見ることが出来ませんでした。

全体会では、先生方、保護者の方々の自己紹介に続きDVD鑑賞会が組み込まれ、身を乗り出してその映像を見せて頂きました。

学校側から生活の様子や学習成績等の説明を受けた後、意見交換では部活動に関する事や、コロナウイルス関係で欠席したときの扱い、共通テスト等受験の流れについて等地区PTAならではの質問や意見が出され、その都度先生方から丁寧な説明がなされました。最後に学校からも「今後のPTA活動について新しいアイデアを考えて欲しい」と課題を頂きました。

一時間という短い時間でしたが、先生方と保護者が一体となり有意義な時間を過ごすことが出来ました。



入学した一年目の会に参加した私は、最後となる高校三年間だけでもPTA活動に参加したいと思いましたが、一年目の学園祭のバザーと球技大会の餅つきだけで終わってしまいました。地区外や県外の方と一緒に活動することが出来、とても楽しい思い出になりました。子どもの卒業と共に私のPTA活動も卒業です。来年度以降のPTA活動がより有意義なものになりますようお祈りしています。

邑南地区PTAに参加して

一年生保護者

佐々木 薫

11月22日、邑南地区PTAが開催されました。内容は、学校の取り組み報告、学園祭のDVD鑑賞、意見交換でした。DVD鑑賞では、普段あまり見ることのない学校での風景や生徒たちの笑顔、分団ごとに団結し、声をかけ合い頑張っている体育祭の様子が観られました。

今回、一番主になったのは意見交換、邑南地区を走る「おおなんバス」の利用についてでした。下校時に利用する最終便の発車時刻が他の地区に比べ早いので不便では？というところから始まりました。各ご家庭の様子や先生方のご意見を伺いながら、さまざまな視点で話し合うことができたのは、地区別の会合ならではの道だと思います。初めての参加で緊張していましたが、各学年の雑談が出てくるなど和やかに進行し、とても有意義な会合でした。保護者のみなさん、参加

してみませんか。

大会結果等報告



①最後の(または今年の)大会を終えての思い  
②後輩へのメッセージ

【カヌー部】

①私はこの3年間の部活動を終えて、心身ともに成長することができました。インターハイでは、K14200mでの優勝、そして世界ジュニア選手権に出場することもでき、素晴らしい経験をすることができました。このような経験ができたのは、日頃からお世話になっている先生方、家族、地域の方々のご支援があつてのことだと感謝しています。ありがとうございます。

②日頃の練習から、自分の目指すべき目標を意識しながら取り組んでほしいと思います。そして指導していただいている顧問の堀田先生や、支えてくれる家族など周りの方への感謝の気持ちを忘れずに、練習、大会に臨んでほしいと思います。これからも頑張ってください。応援しています。

(三年 行田 朋晃)

【令和3年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技】 8月15日(日)〜22日(日) 500m

- 男子カヤックシングル
- 4位 行田 朋晃
- 男子カヤックペア

- 2位 齋藤 哲一・小鏝 亮太
- 男子カヤックフォア
- 2位 齋藤 哲一・行田 朋晃
- 小鏝 亮太・大見 省吾
- 女子カヤックフォア
- 2位 松岡 華加・山根陽菜子
- 橋本 菜音・和泉 凜音

200m

- 男子カヤックシングル
- 5位 行田 朋晃
- 男子カヤックペア
- 2位 齋藤 哲一・小鏝 亮太
- 男子カヤックフォア
- 1位 齋藤 哲一・行田 朋晃
- 小鏝 亮太・大見 省吾
- 女子カヤックフォア
- 3位 松岡 華加・山根陽菜子
- 橋本 菜音・和泉 凜音

【ICFジュニアカヌースプリント選手権大会】 9月3日(金)〜9月6日(月)

- U18 カヤックペア 500m
- 世界
- 15位 齋藤 哲一・行田 朋晃
- U18 カヤックフォア 500m

準決勝

- 5位 小鏝 亮太・齋藤 哲一
- 行田 朋晃

【第9回中国新人高等学校カヌースプリント選手権大会】 10月22日(土)〜23日(日)

- 女子カヤックシングル
- 3位 和泉 凜音
- 4位 高橋菜々香
- 男子カナディアシングル
- 3位 中島 聡太
- 4位 市川 蒼空



## 男子カヤックシングル

- 1位 清水 慧  
 3位 植出 士虎  
 5位 松本貢輝ブライアン  
 6位 大見 省吾  
 女子カヤックペア  
 2位 和泉 凜音・高橋 菜々香  
 男子カナディアンペア  
 1位 中島 聡太・市川 蒼空  
 5位 宇田川樹生・岩坪 權豊  
 男子カヤックペア  
 1位 清水 慧・大見 省吾  
 2位 植出 士虎  
 3位 松本貢輝ブライアン  
 加藤 凜久・品川 漣



## 【陸上部】

①長いように思えてあっという間の3年間でした。部活動を通して、かなり成長することができたと思います。最後まで、不自由なく陸上を続けることができたのは、周りの方々の支えがあったからなので、感謝の気持ちでいっぱいです。

②一緒に練習したり、大会へ出場したりできて楽しかったです。しんどい練習もたくさんあると思うけど、中国大会出場、全国大会出場、入賞を目指して一生懸命に励んでください。応援しています。 (三年 野口 月華)

【第67回島根県高等学校新人陸上競技大会】 9月18日(土)～19日(日)

- 800m  
 1位 安部 暁生  
 1500m  
 2位 安部 暁生  
 5000m競歩  
 1位 吉迫 大成  
 3位 塚田 楓也  
 砲丸投  
 3位 三上 純真  
 【秩父宮杯全国高等学校陸上対校競技選手権大会】 10月9日(土)～10日(日)  
 5000m競歩  
 1位 吉迫 大成  
 8位 塚田 楓也  
 800m  
 8位 安部 暁生

## 【剣道部】

①コロナ禍の影響により活動が制限されることになりましたが、だからこそ当たり前前に剣道ができることのありがたみを感じました。最後の大会では、悔いが残らないよう、諦めず、自分らしい試合ができたので良かったです。

②努力は報われると信じて、これからも頑張ってください。 (三年 坂根慎之介)

【令和3年度島根県高等学校剣道選手権大会】 10月23日(土)～24日(日)

- 〈団体戦〉  
 1回戦 島根中央2―3矢上  
 〈個人戦〉 松本愛子(1回戦)  
 浜田愛美(1回戦)  
 矢内紗葉(1回戦)  
 渡利天音(1回戦)



## 【男子硬式野球部】

①夏の大会に負けて、引退してから何回ももう一度夏の大会をしたいと強く

思いました。夏の大会はとても楽しかったですが、それ以上に悔しい気持ち

が勝ちます。2年半熱い指導をしてくださった指導者の方々にとても感謝しています。これからはそれぞれの道で島根中央高校の野球部で学んだことを生かしていきたいと思えます。

②土日の休みの日のプライベートの時間も指導してください。指導者に感謝の気持ちをもって野球に取り組んでください。可愛い後輩達、自分達の代わりに甲子園に出場してください。心の底から応援しています。夏の大会を楽しみにしています。 (三年 橋口 太一)

【石東地区高校野球新人戦】 8月21日(土)～22日(日)  
 島根中央5―0邇摩  
 島根中央4―1矢上

【島根県高等学校秋季野球大会一次予選】 9月18日(土)

- 2回戦 島根中央3―1江津工業  
 【島根県高等学校秋季野球大会県大会】 9月24日(金)～26日(日)  
 3回戦 島根中央12―9大田  
 準々決勝 島根中央0―7立正大湊南

## 【女子硬式野球部】

①私たち一期生は、先輩がいない中、チームを一から作り上げました。初めは互いにぶつかり合うこともあり、試合もなかなか勝つことができませんでした。しかし、学年を重ねていくにつれ、チームも成長していくことができ



ました。最後の選手権大会では悔しい結果で終わってしまいました。一期生として島根中央で野球ができたことに幸せを感じています。たくさん応援してください。ありがとうございました！

② これまでを振り返ると沢山のできごとがありました。その時、つらくて、悔しい思いをしてもそれは全て終わったら後はいい思い出となります。だからその時は逃げ出さず楽しくやれば良いです。野球をしているのは選手です。自分たちらしく自分たちが思う野球をしてください。がんばってください。応援しています!!

(二年 片山あずみ)

【第25回全国高等学校女子硬式野球選手権大会】 7月24日(土)～8月1日(日) 初戦(2回戦)敗退  
島根中央1-6 秀岳館(熊本)

【第7回女子硬式野球西日本大会】 11月13日(土)～14日(日) 予選リーグ2位通過  
島根中央7-4 福知山成美

【バレーボール部】

① コロナウイルスの影響による不安もありましたが、三年間大好きな仲間とバレーボールが出来たことを嬉しく思います。また、同じ目標に向け共に励み合う楽しさや喜びを感じる事ができた三年間でもありました。そして、部活動を通して技術だけでなく、ひとりの人間としても成長できたと思います。これまで支えてくださった先生方や保護者の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

② 今まで、同じ目標に向けて一緒に頑張ってくれてありがとう。みんなのおかげでも楽しい時間を過ごすことができました。これからは、少ない人数だからお互いに助け合い、中央バレー部らしい元気で明るいチームを作り上げていってください。そして周りの方への感謝を忘れず、常に向上心を持って、精一杯頑張ってください。今の皆さんならさらに上を目指せると信じています。今まで本当にありがとう。今後もしっかりと応援しています。

(三年 安部 愛理)

【石見地区高等学校バレーボール選手権大会】 10月23日(土)～24日(日) 予選グループ戦

- 島根中央1-2 邇摩
- 島根中央0-2 江津
- 順位決定トーナメント戦
- 島根中央2-0 吉賀
- 島根中央1-2 浜田

島根中央2-0 益田翔陽  
【島根県高等学校バレーボール選手権大会】 11月5日(金)

- 1回戦
- 島根中央2-0 平田
- 2回戦
- 島根中央0-2 大社

【ソフトテニス部】

【男子】

① コロナ禍でしたが、県総体に出場できてとても嬉しかったです。また、結果は3回戦進出でき、とても充実していました。支えてくださった方々ありがとうございました。

② 大変だと思いますが、がんばってください。

(三年 坂根 優仁)

【女子】

① 引退したことに違和感しかありませんね。毎日のようにテニス部みんなとちよっとしたことで大笑していたのがとても懐かしいです。テニス部みんなの支えがあったから私は最後までキャプテンをやり遂げられたと思います。

② 個性豊かな先輩しかいなくて大変だったろうに。1、2年生のおかげで皆さんの大会に出場することができました。これからも楽しくテニスをしてください。大会結果、期待していません。

(三年 後根 萌華)

【令和3年度島根県高等学校ソフトテニス選手権大会】 9月11日(土)～12日(日) 女子個人戦

星野加奈子・佐々木美遙

- 1回戦 4-0 津和野
- 2回戦 1-4 隠岐島前
- 高崎 彩名・山藤 光葉
- 1回戦 0-4 安来

【令和3年度島根県高等学校ソフトテニス新人戦】 10月29日(金)～31日(日) 女子個人戦

- 女子個人戦
- 星野加奈子・佐々木美遙
- 1回戦 4-2 大田
- 2回戦 0-4 江津
- 高崎 彩名・山藤 光葉
- 1回戦 4-0 隠岐島前
- 2回戦 0-4 出雲
- 団体戦
- 1回戦 0-3 安来

【男子バスケットボール部】

【島根県高等学校校選手権大会】 10月29日(金) 予選

- 島根中央45-104 松江東

① 入部から引退まで、先生方や外部コーチ、保護者、チームメイトなど数多くの方々に支えられて、バスケができたことにとっても感謝しています。また、選手権大会で、最後に三年生全員でコートに立ってプレーできたことは、高校生活で何よりも一番の思い出でした。

② 僕ら三年生が引退して、一年生が最高学年ですが、どんな困難もメンバー全員で協力し合い、乗り越えていってください。顧問の岩成俊策先生と外部コーチの山根さんの指導を受け、これか

からも強く成長していくことを願っています。  
(三年 下間 直希)

【女子バスケットボール部】

①例年は、人数の関係で出場することの  
できなかった総合体育大会に出ること  
ができ、大変嬉しく思います。約  
2年半という短い時間でしたが、部活  
動を通してたくさんの方々のことを学ぶこ  
とができました。

②人数が少なく、大変なことが多いと  
思うけど、お互いに助け合って、乗り  
越えて欲しいです。後悔の残らないよう、  
一生懸命練習に励んでください。  
(三年 才崎 里菜)

【吹奏楽部】

①一年ぶりにコンクールに出場するこ  
とができ、ずっと目標としてきた県  
大会金賞、中国大会出場を果たすこ  
とができました。保護者の方々や、地  
域の方々の期待に応えることができ、  
とてもうれしいです。またこれまで支  
援や指導をしてくださった方々に感  
謝の気持ちでいっぱいです。大変なこ  
ともたくさんありましたが、部活のメン  
バーと支えあって続けてきてよか  
かったです。

②今から大変なことが多くなると思っ  
けど、みんなで協力し、助け合える仲  
のよいチームであって欲しいです。そ  
して、周りの方々への感謝を忘れずに、  
今後も音楽を楽しんでください。  
(三年 宮本くれば 増谷 隆式)

【第62回全日本吹奏楽コンクール島根県  
大会】  
7月31日(土)

金賞

【第62回全日本吹奏楽コンクール中国大  
会】  
8月22日(日)

金賞

【ワープロ部】

①他の学校の生徒さんたちは、自分たち  
と違ってキーボードを打つ速さがと  
ても速かったです。タイピングは将来  
にもつながるので、しっかり練習して  
今後に生かしていきたいです。  
(二年 中原 浩輔)

【令和3年度島根県高等学校秋季商業教  
育実技競技大会】  
10月12日(火)

28位 木村 智瑛  
32位 中原 浩輔

【写真部】

①コロナ禍でも春の大会では、みんなそ  
れぞれが頑張った良い写真が撮れて  
良かったです。文化 祭などの展示物  
を少しでも多くの方に見てもらえた  
ので良かったです。  
②自分のいい作品をたくさん作りあげ  
ていってください。  
(三年 渡邊菜々美)

【島根県秋季写真コンクール 西部地区  
講評会】  
10月21日(木)

特選

和泉 哲 谷口 実優

入選

和泉 哲 大中 結衣  
中原 浩輔

【島根県秋季写真コンクール 西部地区  
講評会】  
11月18日(木)

1・2年の部  
2席 和泉 哲

【美術部】

①今年も三瓶合宿はありませんでした  
が、三瓶で油絵を描くことができてよ  
かったです。基本は個人作業ですが、  
部員同士の仲が良く楽しかったです。  
②ちらちらと絵を見ましたが、みんな  
とても絵がうまくて、発想力があって  
正直驚きました。期限内に終わらせる  
のが大変だと思いますが、頑張ってく  
ださい。  
(三年 大木 菜摘)

【自然科学部】

①今年度は大会での研究発表などは行  
いませんでしたが、自然科学に関する  
知識を深め、実りのある一年にするこ  
とができました。  
②自然科学への好奇心を大切に、楽し  
んで活動を続けてください。  
(三年 石川 陽樹)

【茶道部】

①新型コロナウイルスの影響でなくな  
ったイベントも多数ありますが、そん  
な中でも自分たちでできることを見  
つけ、続けることができました。特に

今年度の文化祭では、昨年度できな  
かったお茶席を開催することができ、日  
頃お世話になってる先生方や友達  
にお手前を披露できたことが良い思  
い出となりました。

②これから練習していくうえで、思うよ  
うにいかないことがあるかもしれな  
いけど、仲間と協力して乗り越えてほ  
しいです。部活動も成長するための糧  
となるので、まず心から茶道を楽しみ、  
周りの方々への感謝を忘れず、練習を  
続けていってください。  
(三年 薩間 彩七)



編集後記

二期が始まりの学園祭や体育祭は、昨年同  
様いつもとは違うやり方での開催でしたが、  
無事に成功できて良かったと思います。また  
部活動等色々活躍できていて嬉しく思っ  
ています。二期も終わり三年生にとっては残  
り少ない高校生活ですが、悔いのないよう  
に送ってもらいたいと思います。また一・二年  
生も次年度に向けての最後の学期になるの  
で頑張ってください。

新型コロナウイルスで新たな変異株も出てきて心  
配しています。感染症の予防をしっかりしな  
がら、新たな年を迎えていきましょう！  
皆様にとって来年が良い年でありませうよ  
うに！  
(伊藤 武史)